

総会議事録

令和 7 年(2025 年)6 月 1 日 21～22 時

1. 議事進行について

・議長:宮田

・監事:菊岡

・書記:大川

2. 開会宣言

宮田議長より開会が宣言され、議事に入る。

2026 年度第一回総会が開始された。

3. 各委員会報告

1. 運営部報告（角田）

運営メンバーの増加により、名称変更。外内部の運営担当の調整を行った。

会費催促。6/15 まで会費提出。

2. 広報部部長（宮田）Instagram/X での宣伝。（ストーリー/ツイート）

イベント宣伝を上記 SNS で行うも参加者不足。

Instagram 投稿はできていない。

チラシ配り 2 回実施するも効果薄い。

チラシ配りの場所選びを重視し学生をターゲットにできる場を選ぶ。

3. 監事会計報告（菊岡）

書類提示し報告。団体発足時から5/20までの会計。

口座支出が行われた際の収支詳細をディスコードサーバーに公開することを

理事会・運営に求める。

4. 理事会報告（角田）

今年度の報告。イベントを行う方向性だったが人数不足。

団体として事業を行い、実態のあるものを残していきたいとの意思報告。

4. 来年度の報告

1. 広報部

◦スポンサー獲得に向けて

どの程度の資金が必要か考える。

他団体との交流、他イベントへの参加で実績を作る。

団体内イベントの実施も検討。

→トランプ政権等について勉強会を開催したい旨

◦15日の「政策マラソン」に向けてどう広報していくか

あと14日で参加者募る(チラシ頒布は期待できない)

具体的に扱う都市問題も添え宣伝(他イベントとの差を出す)

◦XとTikTok & YouTubeの運用について

広報部部員にSNS担当振り分けを行う。(どのSNS、誰、いつ、何、を指示。)

1. 運営部

◦NPO 化について

役所間との連携による時間がかかり、2～3カ月が必要か。

運営の確立、会計の正確化が求められるが、助成金や社会信用の向上が望まれるためメリットが大きい。

オフィスについて(事務所設立の件)、

NPO 法人化の際の届け出の様式:大阪市か東大阪市で、東大阪市の様式を選択。

◦書類作成に必要なもの(田中)

⇒メンバーの住民票

◦面接方法について

応募フォームに記入された内容を代表が共有。

応募者の希望日時に合わせて面接を行う。

質問内容の設定。(志望動機・関心を持ったきっかけ・やりたいこと・

議論のスタンス・対立意見への対処法・自分の強み弱み・これまでの経験・

活動時間の確保状況・参加頻度確認・期待する学び・

個人写真と住民票提出が可能か確認。)

5. その他決議事項・報告

1. スポンサー獲得

プラットフォームがある。議員さんへのコンタクト等でかけあう。企業を会員間で紹介や 情報共有し動く。広報部員が直接出向き交渉。

年契約を目指し、値段ごと特典を設定。

広報部が契約書の管理、契約ごとのタスク管理。最優先事項(社会的責任)

2. アイデア

大掛かりでなくても小規模なイベントからスタート。

月1での勉強会などを積極的に行い実績としたい。

3. 運営メンバーの受験期

8月～1月での運営に高3生が参加しづらくなる。

運営を高2メンバーで対応・代行していく。

4. 代表使用資金

道路使用許可、印刷費、のぼり費、腕章費 1万8千円

メンバーから徴収ではなく、スポンサー獲得により負担軽減したい。

6. 閉会宣言

創設 1 年の年。組織体系の確立、メンバー・スポンサー獲得。

宮田・田中より個人コメント・総括を行い、

角田代表の宣言で閉会とする。

議事録作成: 大川

監事承認: 菊岡

令和 7 年 6 月 1 日 記録・承認完了

監事: 菊岡 自署

議長: 宮田 自署

Handwritten signature of Kikukawa in black ink.Handwritten signature of Miyata in black ink.